

# 216 混合生薬抽出物が発芽後の水稻の生育に及ぼす影響

生産生態制御学講座 栽培土壌学分野 後藤 かおり



## はじめに

混合生薬抽出物とは？



生薬から得られた薬効成分を多く含む抽出物

作物生産での利用が試みられ生育促進効果が期待されている

水稻栽培では、葉面散布  
土壌に施用されている

## 目的

混合生薬抽出物は、発芽後の水稻の生育に影響を与えるのか？

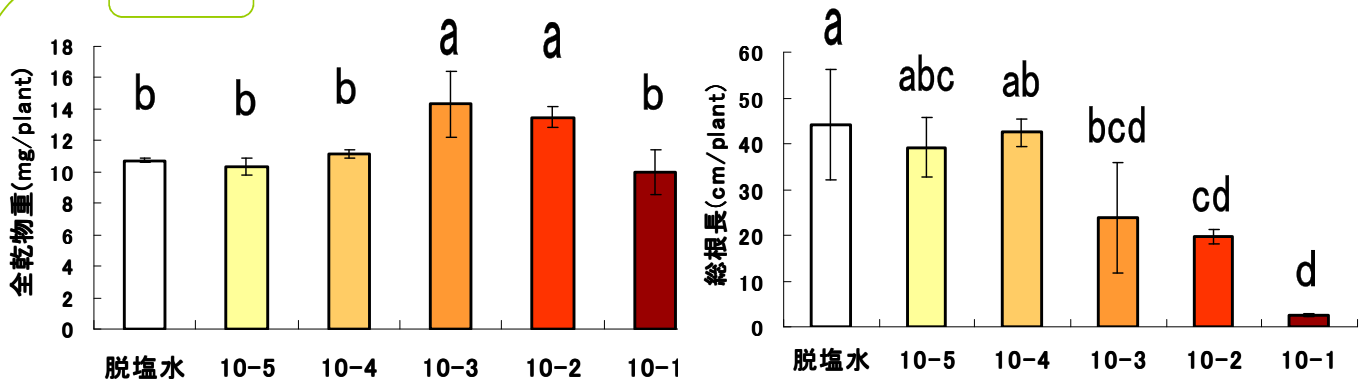
## 材料と方法

【供試品種】はえぬき【供試薬剤】混合生薬抽出物液剤「強力アルム顆粒原液、(株)オキ」

【栽培方法】人工気象室内で水耕栽培

【処理区】混合生薬抽出物液剤原液を脱塩水で $10^{-5}$ 、 $10^{-4}$ 、 $10^{-3}$ 、 $10^{-2}$ 、 $10^{-1}$ 倍に希釈  
対照区は脱塩水のみ

## 結果



$10^{-3}$ 、 $10^{-2}$ 倍で全乾物重増加

$10^{-3}$ 、 $10^{-2}$ 、 $10^{-1}$ 倍で総根長減少

光合成を促進

根の細胞伸長・細胞分裂を抑制

## 結論

- 混合生薬抽出物が発芽後の水稻の
- ①光合成を促進させ、全乾物重を増加させる。
  - ②根の細胞伸長・細胞分裂を抑制させ、総根長を減少させる。